

2016年9月16日



**成田国際空港と台湾桃園国際空港が姉妹空港を締結**  
—成田市・桃園市の友好都市協定と合同締結により、  
官民一体となって更なる協力関係を促進—

成田国際空港株式会社(NAA)と桃園国際空港会社(TIAC)は、本日、航空輸送における2大ハブ空港の協力関係を強化し、航空ネットワークの拡大及び両空港を利用するお客様への高品質なサービスの提供などを目的として、姉妹空港に係る覚書を締結いたしました。



成田—台北(桃園)路線は現在、成田空港の路線別運航便数において最多の週140便以上あり、今回の締結により、さらなる観光促進による旅客流動の拡大、ひいてはアジアと北米の結節点である成田空港のネットワークの強化とともに、両空港を利用されるお客様の利便性の向上に繋がることが期待されます。

また、同日に成田市と桃園市の友好都市も締結され、行政と空港が一体となって両都市間の交流の発展、そして日本と台湾間の航空需要の拡大に向けて取り組んで参りたいと考えております。

本覚書の締結に伴い、両組織は、空港の運用や運営手法に関する意見交換及び情報共有等を定期的実施することにより、両空港がこれまでの空港運営の経験等から蓄積したノウハウ、技術等の共有が一層促進されることとなります。また、両空港間の航空需要の拡大を目的とした共同プロジェクトの実施に向けて、協議を進めてまいります。

(参考)

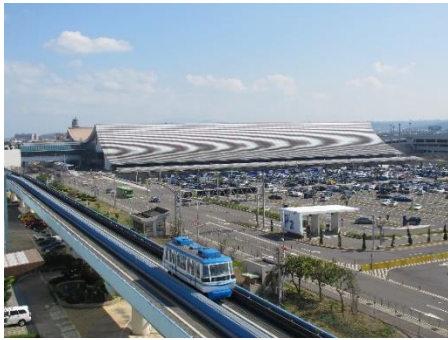
■ 姉妹空港締結によるメリット

- 空港の管理・運営を通じて直面する課題について、専門的な見地からノウハウや意見の交換を行うことにより、的確かつ効果的な対応が可能となる。
- 両姉妹空港が属する地域間の航空ネットワークを拡充し、ビジネス・観光両面の発展に寄与する。
- 共同プログラムの実施により、両空港を利用するお客様への高品質なサービス提供や利便性向上を可能にする。
- 人事交流等を通じて、グローバルな人材育成を可能にする。

■ 台湾桃園国際空港の概要

開港	1979年
敷地面積	約1,174ha
滑走路	2本(3,660m×60m、3,800m×60m)
ターミナルビル	2つ
就航都市数(2015年)	169都市
就航航空会社数(2015年)	76社
運用実績(2015年)	
- 発着回数	221,191回
- 旅客数	38,473,333人
- 航空貨物量	2,021,865トン

(出典)台湾桃園国際空港



■ NAAがこれまで締結した姉妹空港

- ① 韓国空港公社(KAC) [1997年7月締結]
- ② ニューヨーク・ニュージャージー港湾公社(PANYNJ) [1998年11月締結]
- ③ フラポートAG [2005年2月締結]
- ④ プルコヴォ空港会社 [2008年4月締結]
- ⑤ 仁川国際空港公社(IIAC) [2009年6月締結]
- ⑥ アブダビ空港会社(ADAC) [2010年3月締結]
- ⑦ 北京首都国際空港会社(BCIA) [2010年3月締結]
- ⑧ タイ空港会社(AOT) [2010年7月締結]
- ⑨ チャンギ空港グループ(CAG) [2012年5月締結]
- ⑩ デンバー国際空港(DIA) [2013年6月締結]

※ 他にダラス・フォートワース国際空港(DFW)と空港間同盟を 2015年9月に締結